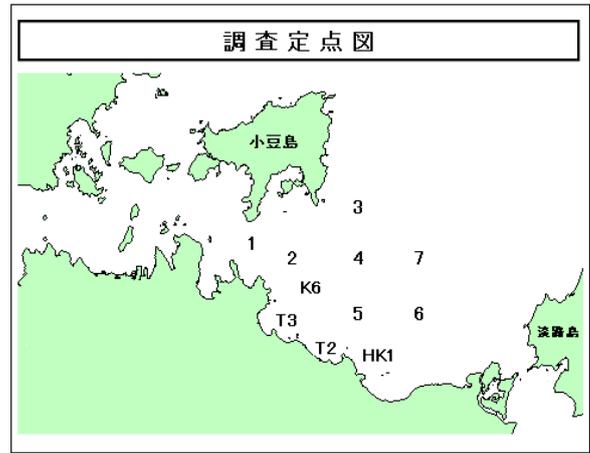


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2021. 9-2号)

香川県水産試験場 澤田
TEL: 087-843-6511

調査日: 2021年9月15日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)



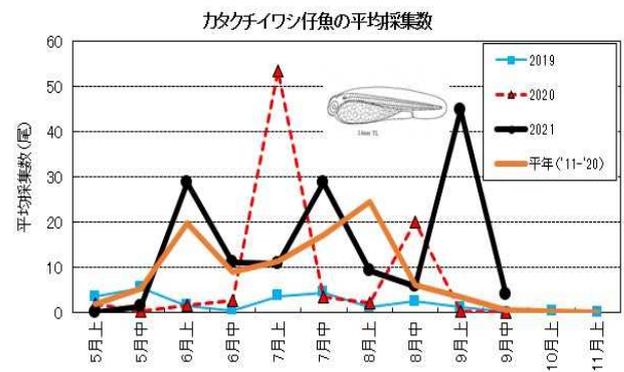
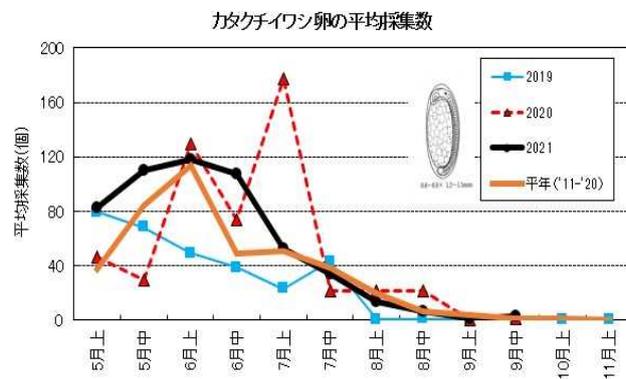
播磨灘11定点における卵及び稚仔の平均出現数は、2.7個及び4.0尾でした。
また、餌料生物として重要なカイアシ類は、前年および平年を下回っています。

【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	T3	K6	11点平均値	平年('11-'20)
2019.9.17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	3.6
2020.9.17	2	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0.8	
2021.9.15	0	0	0	0	2	0	0	28	0	0	0	2.7	

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

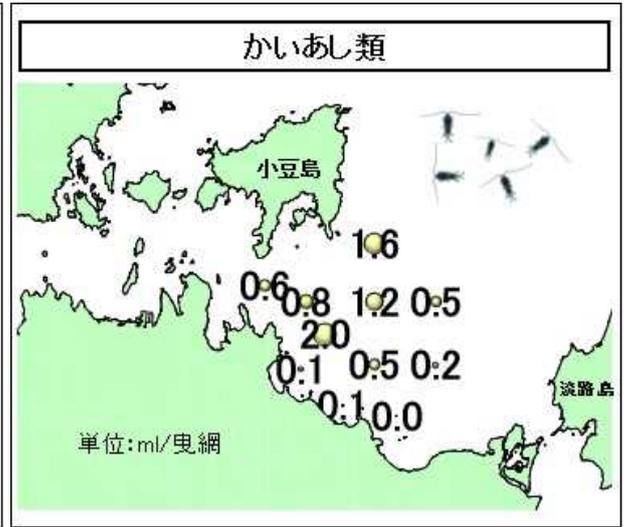
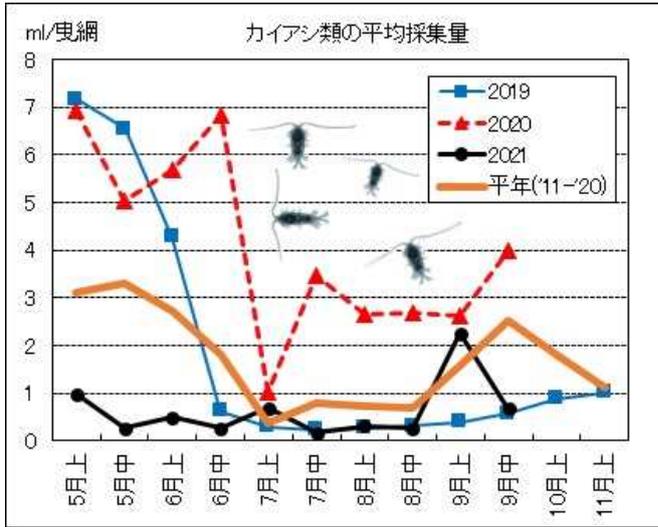
年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	T3	K6	11点平均値	平年('11-'20)
2019.9.17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1.8
2020.9.17	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.1	
2021.9.15	1	0	1	7	3	15	9	0	0	0	8	4.0	



* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は10月1日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。